

平成 29 年 11 月 吉日

大阪大学ライフサイエンス系研究室 関係各位

革新的医療技術創出拠点プロジェクト
橋渡し研究戦略的推進プログラム
大阪大学拠点 拠点長 澤 芳樹

橋渡し研究戦略的推進プログラム
(国立研究開発法人日本医療研究開発機構)
平成 30 年度新規研究シーズ募集のお知らせ

平素より大阪大学医学部附属病院未来医療開発部の活動にご理解とご支援を頂き、厚くお礼申し上げます。

大阪大学医学部附属病院未来医療開発部では、優れたバイオ・医歯薬学系シーズを早期に実用化するため、平成 19 年度以降、文部科学省「橋渡し研究支援推進プログラム」、「橋渡し研究加速ネットワークプログラム」、厚生労働省「早期・探索的臨床試験拠点整備事業」、また、平成 28 年度からは国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（以下、「AMED」）「革新的医療技術創出拠点プロジェクト」の拠点として、知財、製剤、非臨床試験、臨床治験などに関する機能や人材の整備を進め、基礎研究シーズの研究開発をご支援してまいりました。

一方、AMED では、平成 29 年度より「橋渡し研究加速ネットワークプログラム」の後継プログラムとして「橋渡し研究戦略的推進プログラム」が実施されており、これまでに整備されてきた革新的医療技術創出拠点の基盤を活用しつつ、全国の大学等の拠点において、他機関のシーズの積極的支援や産学連携を強化し、大学等発の有望なシーズを育成することで、革新的な基礎研究の成果を臨床研究・実用化へ効率的に橋渡しができる体制を構築し、革新的な医薬品等をより多く持続的に創出することを目標としています。

そこで本学では、今後も引き続き採択拠点としてシーズの研究開発の支援を継続、推進するため、本学並びに日本橋渡し研究アライアンス（Alliance for Clinical Translation of Japan ; ACT japan）の研究者の方々には、研究費を利用して開発を進めていただく機会とするため、実用化を目指す革新的な医療シーズを「研究シーズ」としてご登録いただきたく存じます。

つきましては、別紙 1 の募集要領をご覧いただき、奮ってご応募いただきますよう、お願い申し上げます。

送付物：

- 別紙 1 橋渡し研究戦略的推進プログラム 平成 30 年度大阪大学研究シーズ募集要領
- 別紙 2 様式 1 「研究シーズ（新規・継続）提案書」
- 別紙 3 様式 2 「未来医療開発部 シーズ支援中止希望届」

問 合 先：大阪大学医学部附属病院未来医療開発部
〒565-0871 吹田市山田丘 2-2
最先端医療イノベーションセンター4 階
担 当：名井 陽、岡田 潔、井上典子
事務担当：乗岡 彩
電 話：06-6210-8291 FAX：06-6210-8301
e-mail：support@dmi.med.osaka-u.ac.jp（様式送付先）
：actjapan@dmi.med.osaka-u.ac.jp（ACTjapanに
関する問い合わせ先）